

ミラノ万博会場内の状況をクレアパリ事務所がお伝えします

パリ事務所

ミラノ万博の混雑状況

前回、当事務所よりミラノ万博会場までの交通事情についてレポートしました。次いで、開幕後の5月14、15日のミラノ万博会場内の状況についてレポートします。

今回、ミラノ中央駅から地下鉄を使い、会場西側のアクセスポイント「フィオレンツァ (Firenza)」から入場しました。15日(土曜日)は午前11時前とあって入場時の混雑を予想していましたが、思ったほどではなく、当日チケット売り場は20分待ち程度。セキュリティチェックは15分程度の待ち時間となっていました。14日(金曜日)には学生の見学が多く見られました。

日本館へのアクセス

地下鉄や鉄道を使う場合、会場西側のゲートから入場するため、会場東側に位置する日本館へは、会場西側ゲートからは徒歩で30分程度かかります。そこで、会場の外周を走っているバスを使えば便利です。西側ゲートに入り万博会場までの連絡通路を渡ると右手にバス停「F10」があります。バスは5分～7分間隔での運行となっており、日本館へ下車は「F7」になります。「F7」から日本館までは徒歩5分で着く距離です。

また、会場東側ゲートにタクシー乗り場がありますので、タクシーを使って日本館へアクセスするのも便利です。



万博会場外周のバス停

日本館の状況

日本館は大変人気があり、1日に約5,000人～6,000人の来館者が訪れ、展示エリアへ入る通路には長蛇の列が出来ていました。展示エリアへ入るには、金曜の夜でも20分～30分待ち。土曜のお昼となれば1時間20分待ちと、人気の高さが伺えます。日本館では待ち時間を表示するなど、他のパビリオンでは見られない配慮がありました。

また、客層としては、イタリア人に次いでフランス人のお客様が多くいらっしゃっていました。

次にトイレの状況です。日本館のトイレは計2つ用意



日本館展示エリアの待ち時間

されています。スタッフ用に1つ。そして、レストラン「美濃吉」をご利用のお客様用に1つです。一般の訪問者のトイレは日本館にはなく、注意が必要です。ただし、日本館の近くに公衆トイレがありますのでそちらを利用できます。

この他、日本館は車椅子にも対応しており、多くの方が楽しめる施設となっています。

ミラノ万博への出展は、ヨーロッパをはじめとする世界中の方々に日本の地方の魅力を伝える大きな機会となると期待されます。現地での自治体の活動について、クレアパリ事務所でもサポートさせていただきます。ぜひご相談ください。

(夏秋所長補佐 佐賀県派遣)

【ミラノ万博出展サポートといった活動支援に関するお問い合わせ】

活動支援にご関心がある団体は、以下へお問い合わせください。

クレア企画調査課 メール：kikaku@clair.or.jp

TEL：03-5213-1722

【関連 HP リンク】

ミラノ万博日本館公式サイト：<http://www.expo2015.jp/>

ミラノ万博日本館の概要（経済産業省）：

<http://www.meti.go.jp/policy/exhibition/milano2015.html>

ミラノ万博公式サイト（英語版）：

<http://www.expo2015.org/en/index.html?packedargs=op=changeLang>

The logo for CLAIR, featuring a stylized globe icon above the word "CLAIR" in a bold, sans-serif font.